

運営委員会だより

vol.9

そうだ！学校へ行こう！！
— 今しかできないことを楽しもう！ —



小さな種を

発行日 平成30年2月15日

発行 北大和小学校PTA

責任者 会長 石井 浩一

会計 首藤 雅代

1月の終わりには、都心で48年ぶりの氷点下4度が記録され、インフルエンザも猛威を振るい、家族の健康を守る身としても、心配な日々が続いています。日中でも日差しがたっぷりと届いていても空気はキーンと冷たく、重装備にならずにはいられませんが、先日、紅梅が花を咲かせ、白梅もつぼみがほころび始めた様子を目にしました。待ち遠しい春ですが、そう遠くないようです。

2月というともう年度末、また今年一年を振り返る時期ですね。今年もたくさんの活動があり、たくさんの方と出会うことが出来ました。

～幼い下のお子さんを連れて足を運んでくれた方、お子さんをあやしめながら、周囲に気を遣いながら大変だったと思います。～

～ご自分の仕事やご用を調整できたらとまずは日程をたずねてくれた方、その気持ちが有りがたかったです。～

～出産間際までできることがあればとぎりぎりまで頑張ってくれた方、助かりました。～

～活動の軸になり、メンバーの声に耳を傾け取りまとめてくれた方、ご苦労もあったかとも思います。でもあなたの存在は不可欠でした。～

同じ活動をした方だけに限らず、今年出会えたすべての方へ、「本当にありがとう！」

PTAの活動が負担という声がたくさん聞かれる現状に、ふたをすることは出来ない時代に来ています。PTAの保護者の皆さんの共通点といえば、同じ地域に住んで、同じ学校に子どもが通っている保護者という部分だけ、自分が選んだ仕事や、趣味の場とは違って、年齢層も、はたまた生活環境も違う人たちが集まる場、考え方や価値観が違って当たり前なのです。職場の様に効率的にとんとんと話や作業が進まないこともあるでしょう。話し合いの中で行き違いがあるかもしれません。そんな活動のイメージの中で、消極的にならずにはいられない方もいらっしゃるでしょう。でも、実際に関わってみれば、案外そうでもなく、楽しかったり、苦手そうと勝手に印象付けていたことにも、壁はないものです。

「子どもたちのために！」と大きな旗や幟をはためかせるよりも、延長線上に子どもたちがいるそんなイメージで、肩の力を抜き、身構えず、自分たちが出来ることを、mustではなくtryできたら、いいですね。目的は、前年度と同じことを同じようにやるのではなく、皆が平等の負担を強いるものでもない。ぶれてはいけない目的を大切にしながら、こうだったらいいのに、こんなことな

らできる、こういうやり方だったら関わっていけると、どんどん変わっていくことが出来たらいいなと思っています。

来年度に向けて、新しいP T Aカードが配布されます。「あ～、またこの時期がきた」と思わずに、想いやアイデアのつまった小さな種を蒔いてみてください。

～元気に花が咲き、また、沢山のたねを作りますように～



各委員会より

運営委員会

第9回運営委員会が1月29日（月）P Cルームで開催されました。

★P T Aカードを2月19日（月）に配布いたします。記入方法がわからない方は2月27日（火）・28日（水）午前中、3月1日（木）午前・午後にP T A会議室までお越しいただければご説明いたします。

★皆さまにいただいたご意見を反映した規約（案）を総会資料として配布いたしました。総会にてご審議をお願いいたします。

★昨年度のカルチャークラブのアンケート結果に基づき、運営委員会で審議した結果、カルチャークラブの開催が決定いたしました。

★4月からのカルチャークラブ委員会、バレーボール実行委員会の継続が承認されました。

★ベルマークの取り組みについて

皆さまからお預かりしたベルマークの一部を、今年度は東日本大震災復興支援寄付に充てることといたしました。

★会計より

- ・今年度予算で、防災備蓄品として携帯トイレ1000個、7年保存水を新入生分購入いたします。
- ・各委員会の活動費で、未精算のものがある方は、早めの提出をお願いいたします。

【対外会議出席報告】

《役員会》

- ◆1月15日（月） 地区学力向上シンポジウム
- ◆1月20日（土） つきみ野中学校区四校合同会議
- ◆1月24日（水） 神奈川県P T A研修会
- ◆1月25日（木） 大和市P T A連絡協議会 役員会

《校外生活指導委員会》

- ◆1月20日（土） 公所青パト懇談会
- ◆1月26日（金） つきみ野中学校区家庭・地域教育活性化会議「こども110番の家」
- ◆1月27日（土） 親子防犯教室（つきみ野自治会主催）



学年委員会

1年間の活動も終わりを迎えようとしています。ここで、各学年長の感想を紹介させていただきます。

- 同じ学年の委員さんとチームを組んでの活動がメインとなるため、とても仲良くなりました。学校の様子もわかり、本部の皆さんも親切で、1年間楽しく活動することができました。
- 親睦会で、子ども達の力いっぱい頑張る姿、楽しそうな顔を見ることができ、とても嬉しく思いました。
- 親睦会の打合せをした時の先生方の雰囲気がとても良く、チームワークの良さを感じました。学年委員をやっていなければ担任の先生以外、あまり関わる機会がないので、貴重な体験でした。
- 学年長になり、ドキドキしながら1年が始まりましたが、同じ学年の委員さんに協力していただき、楽しく活動することが出来ました。
- 経験や知識がないままに学年長となりましたが、先生方や正副委員長、前任委員の方や、委員の皆さんの助けにより楽しく活動できました。また、活動のため学校に現れる母を見て娘が喜んでくれたのが印象的でした。
- 学年委員に決まった時は、きちんと務まるか不安でしたが、親睦会・茶話会などを通して、様々な経験やたくさんの方との交流ができ、有意義な1年を過ごすことができました。

不安を抱えながらスタートした委員会活動も、1年間、仲間と協力し合いながら、気がつけば達成感へとたどり着きました。この経験が、これからの子育てや人生にポジティブに働くことと思います。

1年間、学年委員会の活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

文化委員会

2回目のベルマーク集計作業を1月24日（水）、25日（木）に行いました。作業をお手伝いくださったボランティアの方、ありがとうございました。

合わせて、エコキャップの回収も行いました。また改めて、累計をお知らせします。たくさんのご協力、ありがとうございました。

広報委員会

カルチャークラブ号は、お手元に届きましたか？今号では当日の参加有無に関わらず、カルチャークラブの楽しい様子を感じてもらいたいと担当メンバーが心を込めて制作しました。

今後は、1年間の総まとめ号を発行予定です。

校外生活指導委員会

先月の大雪の際には、雪かきにご協力くださいました皆さま、ありがとうございました。

29年度校外委員の残りの主な活動は、各地区通学路安全点検要望書の作成と、来月の引継ぎに向けての準備のみとなりました。30年度の校外委員の活動が、スムーズに始められるよう準備していきます。

役員候補者推薦委員会

推薦活動へのご理解とご協力、誠にありがとうございます。

役員候補者推薦委員一同

バレーボール実行委員会

冬季校内大会は2月17日（土）に開催します。

次年度の活動に向けた委員への業務引き継ぎを3月3日（土）に行う予定です。

今年度の親睦練習は3月21日（水・祝）で終了し、次年度は4月中旬頃からを予定しています。

引き続き、皆さまの御参加をお待ちしています。

カルチャークラブ委員会

先月より引き続き、班活動の振り返りや皆さまからのご意見、また気付いた点、感じた事などを補足しながら資料を改善しています。より委員会がスムーズな活動を出来ますように繋がれたらと思っています。

70周年事業実行委員会

前回の運営委員会だよりでお伝えしましたように、「航空写真デザイン募集」に、たくさんのお子様たちから応募をいただき、ありがとうございました。160点もの素敵なデザインの中から、実行委員会で8点まで絞り込みを行いました。

2月8日（木）から21日（水）まで、校内3ヶ所（正面玄関、各昇降口）に掲示中です。その後2月19日（月）から21日（水）の間で全児童による投票を行い、デザインを決定します。授業参観・懇談会でご来校の際は、是非ご覧いただき、ご家庭でも子どもたちとの話題にさせていただければ幸いです。（投票に関する詳細につきましては、2月中旬に配布される委員会発行のおたよりをご覧ください）



～平成29年度北大和小学校PTA定期総会～

3月1日（木）15時30分から（受付は15時10分より）

北大和小学校体育館にて行われます。

総会資料、PTAパスカード、上履き、靴袋をご持参ください。

第10回運営委員会は

2月19日（月）10時から

開催されます。（場所未定）



編集

書記 瀧本 範子

土生 紀子

『花を咲かせる根になろう！—大人の背中が子どもの勇気—』

西郷隆夫さんが語る 西郷どんの心



1月27日（土）北大和小学校図書館において、西郷隆盛氏ひ孫、西郷隆夫さんの講演会を開催いたしました。

西郷隆盛氏の秘話やご自身の幼少期からのエピソードを交えながら、お話しいただきました。

子どもを持つ親として、またひとりの人間として、これからの生活を豊かにしていけるヒントをいただいた時間でした。一部ですが内容をご紹介します。

節目で咲くのは花だけれども、また花を咲かせるためにがんばっているのは根っこの部分。

今の自分があるのも先祖が今日生きるということをしてきたおかげ。今日まで生きてこられたことに感謝し、先人のことを話し伝えることによって供養される。

お母さん（親）の口ぐせが子どもを変える。

つい、口にしがちな「早く」という言葉。ただ「早くしなさい」と伝えるのではなく、何のために早くしなければならないのかを、会話を通して伝える。子どもはそこに腑に落ちる理由があれば、行動に移すことができる。また、子どもは大人が言ったようにではなく、やったようにやる。大人の背中を見ているもの。

西郷隆盛氏は実行力だけでなく、気配りや許す精神、判断能力に長けた人だった。

あるとき、堆肥の入った天秤棒を担いでいた村人が、向かいから西郷さんが歩いてきたので、とっさに避けたが間に合わず、西郷さんの着物に堆肥をかけてしまった。村人は申し訳ないことをしたと謝ったが、西郷さんは責めることはせずに、大事な堆肥をこぼしてしまったことに対して、自分がそこを歩いてこなければ、このようなことにはならなかったと村人に対して謝り、着物にかかった堆肥を無駄にしてはもったいないと、自分の手で取って桶に戻した。

西郷イトさん（西郷隆盛氏の妻、西郷隆夫さんの曾祖母）の敬天愛人

愛とは耐えること

愛とは許すこと

愛することは愛されることへの終わりなき奉仕です

（西郷隆夫さんの右手の資料は西郷イトさんです）



西郷隆夫さんは幼い頃から、西郷隆盛氏の話をお父さんから繰り返し聞かされてきました。関西で生まれ育った隆夫さんですが、言い続け（父親）、聞き続けた（隆夫さん）ことで薩摩の言葉を理解し、話せるようになったそうです。これが薩摩藩の郷中教育だとおっしゃっていました。

繰り返し聞かされることに反発していた隆夫さんでしたが、父親の想いに応え、先祖について多くの人に語り伝えるという活動を続けているそうです。

講演会に参加された方の声

- 素晴らしいお話が聞けて、大変心が洗われました。途中涙が止まらなくなりました。
- 子どもに話を聞いてほしいなと思った。
- 昔の人が大切につないできた教えや日本の良い習慣、風習をこれから、どう子どもたちに残していくのか？まず親が知り、子に伝えるという機会をもっと増やさねばと強く感じました。今自分に、地域に何ができるか、課題ですね。
- 人間として親として学ばせて頂くとともに、真に大切な事が語り継がれてゆくことの大切さを思いました。
- 大変興味深く、お話も上手であっという間の時間でした。親として、言い続けることが大事だったのに、それが足らなかったなあと思います。これからでも遅くないでしょうか？頑張ります。

『こころの自由帳』

1月27日（土）、図書館にて「こころの自由帳 とどけ！ぼくたち・わたしたちの気持ち」の作品を展示いたしました。

これは、鶴岡八幡宮^{えんじゆ} 槐^{えんじゆ}の会と東日本大震災復興支援活動を通じてご縁が結ばれた宮城県・福島県内の小中学生の皆さんから書画・メッセージなどの自由な表現方法でお寄せいただいた「今の気持ち」を紹介する活動です。

今後、校内での展示も予定しておりますので、保護者の皆さまもぜひご覧ください。

今回展示しました作品の一部を
ご紹介いたします。

あの時は、
父も海もぼく達の心も
元気^{えんじゆ}が存^{ぞん}かた
父の野菜たちは大きくなつたのに
食べてもらえなくて私^{わたし}が泣^なくたつた
海の生き物たちも大きくなつたのに
言^いひもとりにこないから悲^{かな}しいがた
ぼく達はそこにある野菜や魚^{いし}があるから
食べる^たべることができなく心がいたがた
今は
父も海もぼく達の心も
元気ハツラツ
父の野菜たちは、青々として栄養満点
海の生き物たちは新鮮^{しんせ}で食べてもおいしい
ぼく達はそこに野菜や魚があるから
おいしく食べて元気いっぱい
これから今みたいな日が
来^きてほしいのにな
小学校5年組
荒美 美穂

ありがとう
文房具 ありがとう
えんぴつ 分度器大切にします
花のなえ ありがとう
お母さんとはらに植えました
花が咲くのが楽しみです
うちわ ありがとう
あついできうちわであおいでいます
くつ ありがとう
サッカーのときどきもけりやすく
いっしょけんめい走っています
クッキー ありがとう
家^いえおいしく食べました
さんこう者 ありがとう
勉強^{べんきやう}これから がんばります
図書カード ありがとう
本をたくさん買いました
やきそばを作ってくれて ありがとう
おいしくいはい食^くべました
教室にせん風機 ありがとう
これで勉強はかかります
応援の言葉 ありがとう
心が元気になりました
最後に
おしいちばん見つけてくれてありがとう
さよならすることできました
私^{わたし}が小学校5年生のときに作りました
心
菊田 心

生きる理由
人の人生は様々な人から
様々なものももらって生きている
母はやさしくしてくれた
父は生きる強さをくれた
私は他の人にとんなものもあげて
いるのかならない
私はそれを理解しようとする
ことが生きることに思う
相野 飯豊
小学校6年組 横山 陽世

槐の会のホームページで作品集をご覧ください。

<http://enjunokai.jp/katsudou/category/kokoro/>

PTAカードが新しく変わります

子どもたちが心新たに迎える新学期。教職員の皆さま、そして私たち保護者にとっても期待と不安が交錯する季節でもあります。新たなクラスでの懇談会は、学校・学年・クラスの運営について担任の先生からお話をいただく大切な場としてより良い時間とするために、円滑な委員選出方法について運営委員会ではたくさんの検討を重ねてきました。

その第一歩として、平成30年度より、PTAカードが新しく変わります。その名も「北大和小学校PTAひまわりカード」です。会員の皆さまの想いとアイデア、そして行動は、とても大切な希望の種です。その種は、子どもたちの成長に必要なより良い環境をつくり、子どもたちはもちろん、活動を担う皆さまの笑顔となり、大きな花を咲かせることになると思います。

笑顔の花に向けて、大切に大きく育てていけたらと思っています。今後とも、何卒お力添えの程、よろしく願いいたします。

重要 6年間使用						
 北大和小学校PTA  ひまわりカード						
～ 想いのつまった小さな種  集まれば大きな笑顔の花になる ～						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
組						
<small>ふりかき</small> 児童名 _____			<small>*PTAカードは児童1人につき1枚となります。</small>			
<small>ふりかき</small> 保護者名 _____			<small>*保護者名は、主にPTA活動に参加される方のお名前をお書きください。</small>			
<small>本部役員・校外生活指導委員・役員候補者推薦委員を経験された方は（卒業生含む）、該当するものに○をし、活動した年度をご記入してください。</small>						
本部役員			_____ 年度			
校外生活指導委員 ・ 役員候補者推薦委員			_____ 年度			
<small>本部使用欄（委員会履歴）</small>						
1年	2年	3年	4年	5年	6年	

※新しいPTAカードは、記入方法を記載した説明書と共に2月20日（火）頃の配布を予定しています。